

KIKUCHI SCIENCE LABORATORY INC.

C U B E by KIKUCHI

手動巻き上げスクリーン

CS- / CPS-

CS-

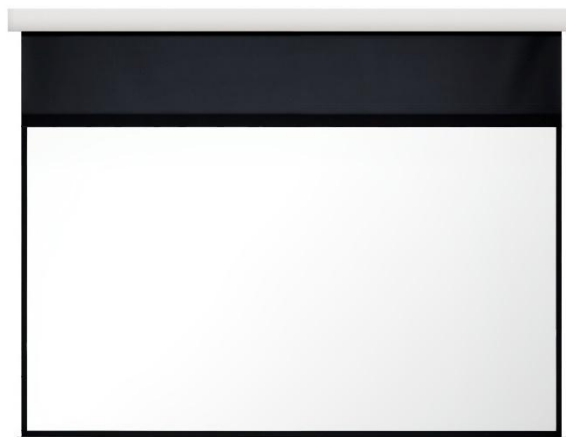
マスク付き [CS-80HD] [CS-90HD] [CS-100HD] [CS-110HD] [CS-120HD]

CPS-

マスク付き [CPS-80HD(WX)W] [CPS-100HD(WX)W] [CPS-120HD(WX)W]

オールホワイト [CPS-80HD(WX)AW] [CPS-100HD(WX)AW] [CPS-120HD(WX)AW]

取り扱い及び設置説明書



お客様へ

- このたびは、キクチプロジェクションスクリーンをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
- お使いいただく前に「取り扱い及び設置説明書」を必ずお読みになり、正しく安全にお使いください。
- 「取り扱い及び設置説明書」は、お使いいただく方がいつでも見られるところに大切に保管してください。

工事店様へ

- 設置工事が終わりましたら、この「取り扱い及び設置説明書」は必ずお客様へお渡しください。

目次

安全上のご注意	3
寸法図・各部名称	4-5
設置方法	6-7
スクリーンの使い方	8
引き下げ棒ホルダーの取り付け方法 スクリーンテンションの調整方法	9
トラブル時の対処	10
スクリーン面の取り扱い方法	11
スクリーン面の「におい」について	12

梱包内容物

- ・スクリーン（本体） × 1 ・セッティングブラケット × 2
- ・トラスタッピングビス【M5×50】 × 8
- ・引き下げ棒 × 1 ・引き下げ棒ホルダー(M4×15ビス) × 1 ・取り扱い及び設置説明書 × 1

別途ご用意いただくもの ※



- ・レーザー墨出し器 ・電動ドライバー ・プラスドライバー ・スケール ・鉛筆 など
- ※梱包内容物以外の道具・工具などは、お客様または工事店様でご用意ください。

安全上のご注意



必ずお守りください





本スクリーンをお使いいただく方への危害と財産への損害を未然に防止し、正しく安全にお使いいただくために重要な内容を下記に表示し説明しています。本文をお読みになり内容をよくご確認ください。記載事項をお守りください。記載事項をお守りいただけないことにより生じた損害や、天災などによる損害について当社は一切責任を負いかねます。

■表示内容と異なる誤った使い方をした場合に生じる、危害や損害の程度を以下の区分で説明しています。

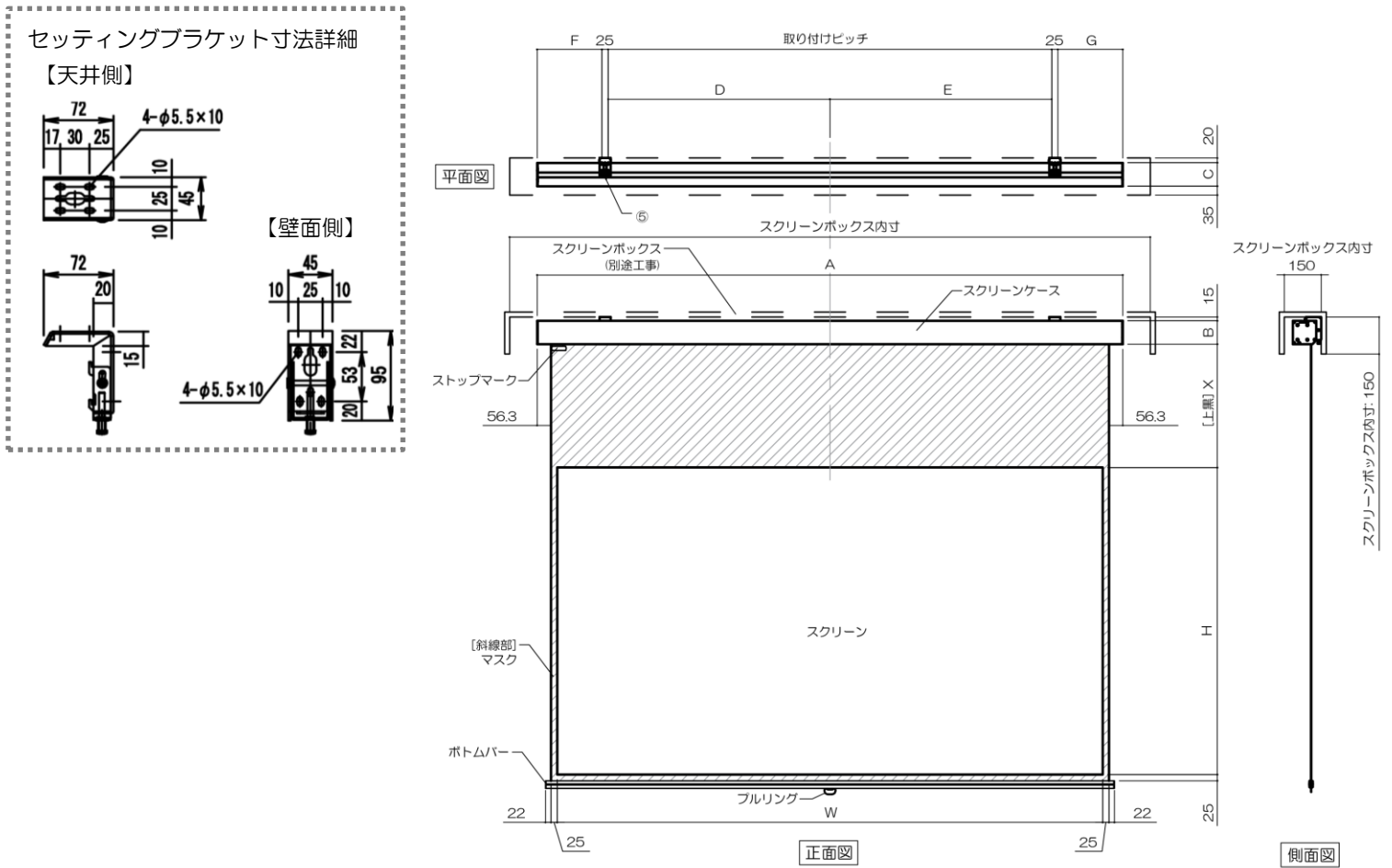
 警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、傷害を負う可能性または物的損害の発生が想定される内容を示しています。

■お守りいただく内容を以下の区分で説明しています。

	してはいけない「禁止」を示します。
	「必ず実施していただくこと」を示します。

 実施	<ul style="list-style-type: none"> ●本スクリーンの設置を行う際は周囲の安全をご確認の上、必ず二人以上で作業を行ってください。 ●取り扱い及び設置説明書をご参照の上、付属部品などの梱包内容物がそろっているかご確認ください。 ●小さい付属部品は紛失しないように、分かりやすい場所に置くなどして作業を行ってください。 ●設置作業を行う前に取り扱い及び設置説明書をご確認の上、必ず手順にしたがってください。 ●本スクリーンを昇降させる際は、周囲の安全をご確認の上操作してください。 また、使用後は必ずスクリーンをスクリーンケースに収納してください。 ●長期間スクリーンを使用しない場合でも、定期的に昇降させて動作を確認してください。
 注意	<ul style="list-style-type: none"> ●梱包物には、重たい部材が含まれております。足に落とすなどして、けがをしないようご注意ください。 ●本スクリーンは固定設置での使用を想定して設計しております。 設置面として、安全性が確認できない場所や、不安定な場所などに設置しないでください。 ●本スクリーンを直射日光の当たる場所、ホコリや湿気の多い場所や熱器具のそばなどに設置(保管)しないでください。また、設置前や移設・移動などをする際には、高温の車中への放置もさけてください。 ●本スクリーンを第三者に譲渡及び移設される場合は、必ず『取り扱い及び設置説明書』と共にお渡しください。また、譲渡される方へ『取り扱い及び設置説明書』を、よくお読みにってから設置・使用されるようにご説明ください。
 禁止	<ul style="list-style-type: none"> ●本スクリーンを主用途以外(分解、改造を含む)で使用しないでください。 また、乱暴に取り扱わないでください。 ●本スクリーンを取り付け・設置する際に、梱包内容物以外の部材は使用しないでください。 ●本スクリーンは、屋内での使用を想定して設計しております。屋外など天候の影響を受ける場所(環境)では、 想定外の破損や故障が発生する可能性がありますので必ず屋内に設置してください。 ●万が一、本スクリーンに破損・変形などの不具合が発見された場合は、いかなる事由に限らず使用しないでください。
 警告	<ul style="list-style-type: none"> ●本スクリーンにぶらさがる、掲示物をかけるなど過度な重量をかけないでください。 ●本スクリーンのコンセントは、取り付け・設置作業が完了してから接続してください。 ●本スクリーンを設置した後、定期的に点検してください。また、スクリーン本体及び取り付け・設置部などに緩みを発見した場合はネジなどを締めなおしてください。 ●本スクリーンに、熱源や火気を近づけないでください。

寸法図・各部名称



CS-

16:9(HD)

【寸法:mm】

製品型番	スクリーンサイズ		AW トータルエリア		標準 上白(黒)	外形寸法			推奨取り付け穴芯				重量 (kg)
	W	H	全幅	全高		A	B	C	D	E	F	G	
CS-80HD	1771	996	-	-	500	1934	95	95	700	700	242	242	9.3
CS-90HD	1992	1121	-	-	500	2155	95	95	800	800	252	252	10.3
CS-100HD	2214	1245	-	-	500	2377	95	95	900	900	263	263	11.4
CS-110HD	2435	1370	-	-	500	2598	95	95	1000	1000	274	274	12.5
CS-120HD	2656	1494	-	-	500	2819	95	95	1200	1200	184	184	13.6

16:9(HD)

スクリーンボックス内寸

サイズ	推奨スクリーンボックス型番	幅	奥行	高さ
80HD	SCB-1322	2200	126	141
90HD	SCB-1324	2400	126	141
100HD	SCB-1326	2600	126	141
110HD	SCB-1328	2800	126	141
120HD	SCB-1331	3100	126	141

CPS-

16:9(HD)

【寸法:mm】

製品型番	スクリーンサイズ		AW トータルエリア		標準 上白(黒)	外形寸法			推奨取り付け穴芯				重量 (kg)
	W	H	全幅	全高		A	B	C	D	E	F	G	
CPS-80HD	1771	996	1871	1521	500	1934	95	95	700	700	242	242	9.3
CPS-100HD	2214	1245	2264	1770	500	2377	95	95	900	900	263	263	11.4
CPS-120HD	2656	1494	2706	2019	500	2819	95	95	1200	1200	184	184	13.6

16:9(HD)

		スクリーンボックス内寸		
サイズ	推奨スクリーンボックス型番	幅	奥行	高さ
80HD	SCB-1322	2200	126	141
100HD	SCB-1326	2600	126	141
120HD	SCB-1331	3100	126	141

16:10(WX)

製品型番	スクリーンサイズ		AW トータルエリア		標準 上白(黒)	外形寸法			推奨取り付け穴芯				重量 (kg)
	W	H	全幅	全高		A	B	C	D	E	F	G	
CPS-80WX	1723	1077	1773	1602	500	1886	95	95	700	700	218	218	9.2
CPS-100WX	2154	1346	2204	1871	500	2317	95	95	900	900	233	233	11.3
CPS-120WX	2584	1615	2634	2140	500	2747	95	95	1100	1100	248	248	13.4

16:10(WX)

		スクリーンボックス内寸		
サイズ	推奨スクリーンボックス型番	幅	奥行	高さ
80WX	SCB-1321	2100	126	141
100WX	SCB-1326	2600	126	141
120WX	SCB-1330	3000	126	141

設置方法

設置する位置を決める前に

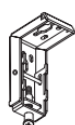
- !** 本スクリーンを設置する前に工事店様とご相談の上、設置する天井や壁面の強さをご確認ください。
また、設置する天井や壁面の強さ（荷重 100 kg以上）が不足している場合は、適宜補強してください。

1. セッティングブラケットを天井に設置する

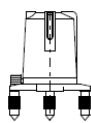
! **!** 警告 **!** 注意 **⊘** 禁止

標準付属品： セッティングブラケット × 2、トラスタッピングビス【M5×50】× 8

別途ご用意いただくもの： レーザー墨出し器、電動ドライバー、スケール、鉛筆 など



セッティングブラケット



レーザー墨出し器

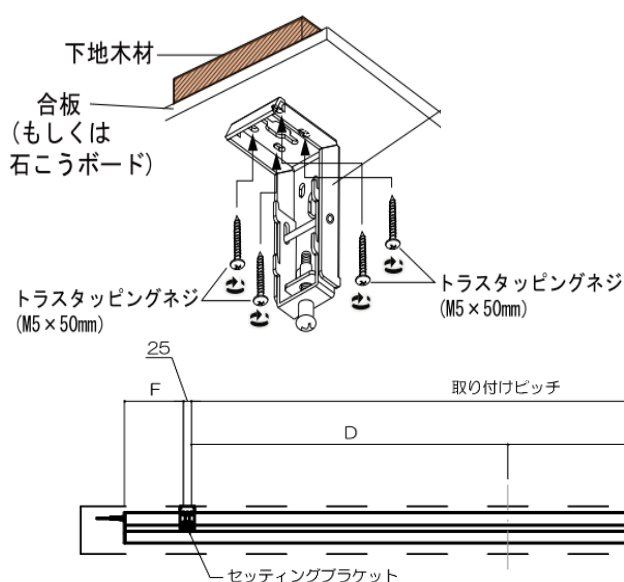


電動ドライバー など

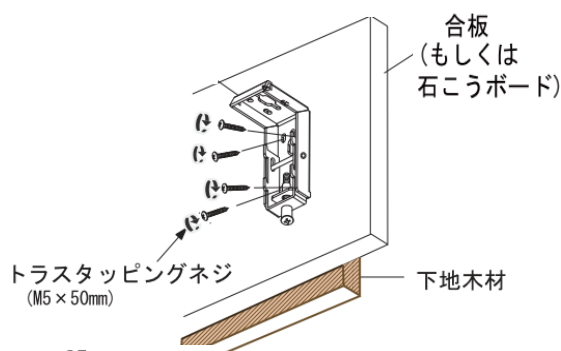
- ① 設置する天井または壁面の状態確認や補強などが完了しましたら、セッティングブラケットが 4 ページ「推奨取り付け穴芯 D・E」の位置に、平行になるように鉛筆などでマーキングしてください。
- ② ①でマーキングした位置にセッティングブラケットを合わせたら、付属のトラスタッピングビス(4 本/箇所)でセッティングブラケットを固定・設置してください。

セッティングブラケットの設置

【天井へ固定する場合】



【壁面へ固定する場合】



注意 ・天井または壁面に設置する場合、厚さ 20 mm 以上の下地材が必要となります。

・製品型番ごとの「推奨取り付け穴芯 D・E」の各寸法は、4 ページをご参照ください。



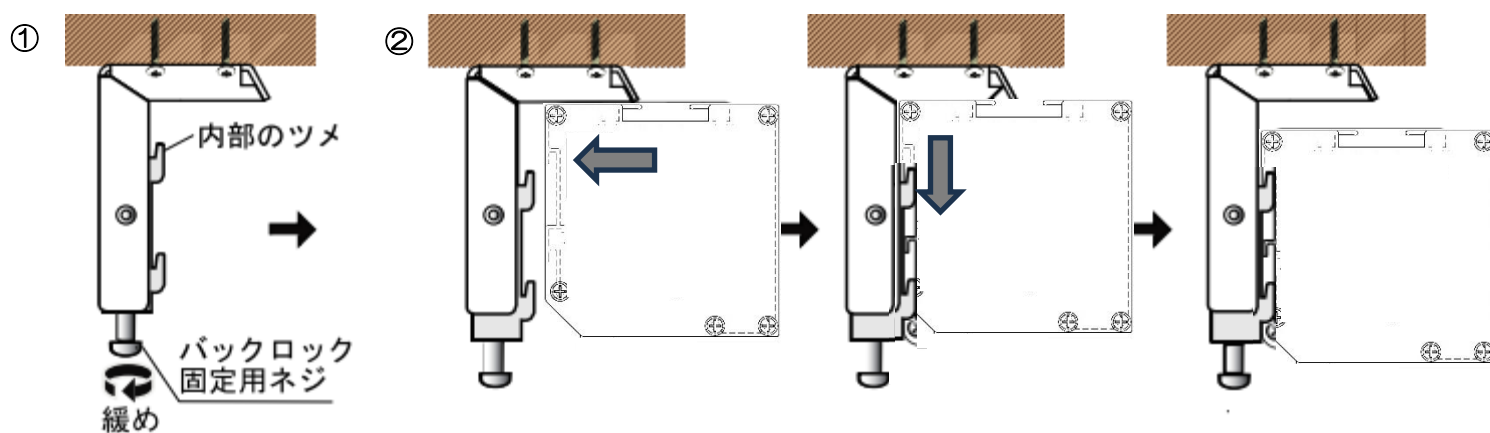
・セッティングブラケットはスケールやレーザー墨出し器を使って、必ず平行になるように取り付けてください。
セッティングブラケットが平行に設置されていないとスクリーンを正しく取り付けできません。

2.スクリーン（本体）をセッティングブラケットに取り付ける

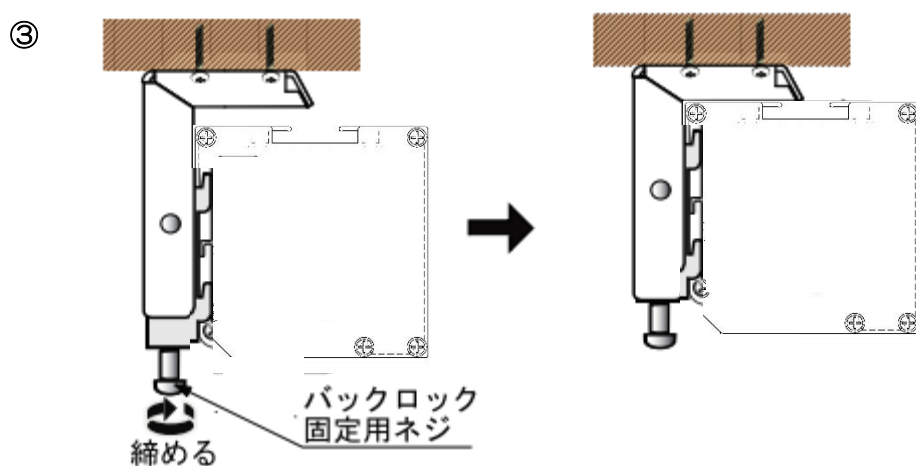
標準付属品： スクリーン（本体） × 1、 セッティングブラケット × 2

別途ご用意いただくもの： プラスドライバー など

- ① セッティングブラケットのバックロックネジをプラスドライバーでめいっぱいゆるめてください。
セッティングブラケット壁面側のツメを下に引くと上下についたツメが下がります。
セッティングブラケット全てに対してこれをおこなってください。
- ② スクリーン本体を持ち上げた状態で支えながら、スクリーン本体後面のスリットにセッティングブラケットのツメ（上下ともに）がしっかり入るように位置を合わせながらスクリーン本体をゆっくりと下げてください。



- ③ スクリーン本体後面のスリットにセッティングブラケットのツメ（上下ともに）がしっかり入っていることを確認してください。左右のセッティングブラケットともに正しくツメが入っていることが確認できたらバックロックネジをプラスドライバーでしめてください。しめる過程でスクリーン本体が持ち上がりセッティングブラケット天井側に当たるまでしっかりと締め上げてください。



注意

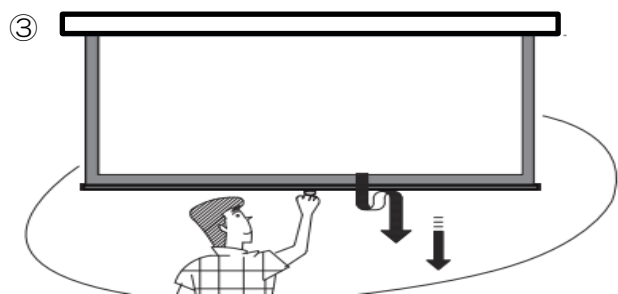
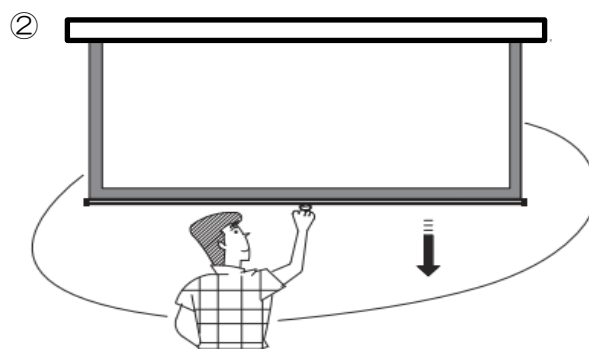
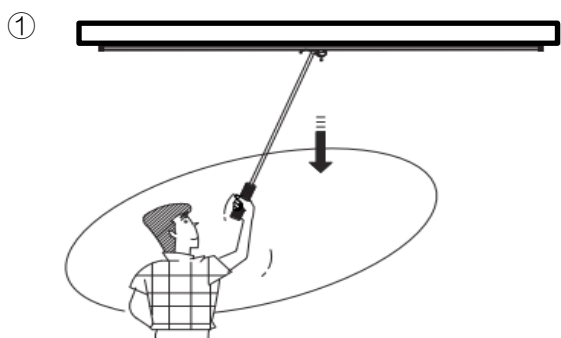
- ・スクリーン（本体）を取り付ける際は周囲の安全をご確認の上、**必ず二人以上**で作業を行ってください。
- ・一人での作業はスクリーン（本体）の落下や、作業者の転倒または転落の危険がありますのでおやめください。
- ・ツメへの引っ掛けやバックロック固定用ネジの締め付けは確実に行ってください。取り付け状態が不十分な場合、スクリーン（本体）が落下するなどの危険がありますので確実に取り付け・固定してください。

スクリーンの使い方

標準付属品：スクリーン(本体)× 1 引き下げ棒 × 1

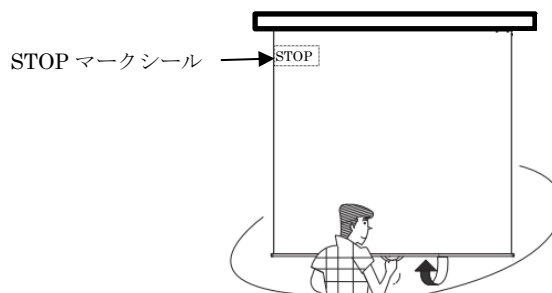
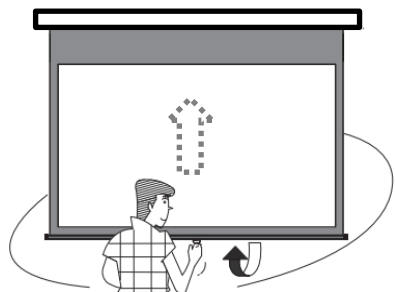
1.スクリーンを引き出すとき

- ① 引き下げ棒の先端にスクリーンボトムバー中央にあるプルリングを引っ掛けて下にに向かって引き出します。
- ② プルリングが手に届く位置まで下りたら、プルリングを持って手で引き下げてください。
スクリーンは約 9 cmピッチで位置を固定できます。
- ③ 途中でスクリーンにロックがかかった場合、プルリングを持ってスクリーンを約 2 cm程度下げるとロックが解除されます。再度下ろしたい位置で止めてロックをかけて固定します。



2.スクリーンを収納するとき

- ① プルリングを持って、約 2 cm程度引き下げて、手を放すとロックが解除されてスクリーンが収納されます。



注意

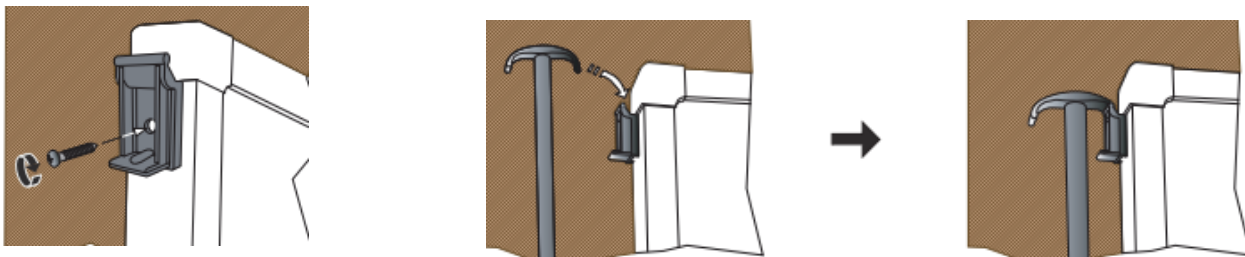
- スクリーン左上に“STOP”マークシールが見えたらそれ以上スクリーンを引き下げないでください。これは引き出しの限界を示します。“STOP”が見えてからさらに下げますとスクリーンが巻き戻らなくなります。
- “STOP”が見えてからさらに下げると生地が脱落する恐れがあります。
- スクリーン使用後は必ずスクリーンを収納してください。スクリーンを出したままにするとバネに負荷がかかり続け、巻き上がらない等の故障の原因となります。

引き下げ棒ホルダーの取り付け方法

標準付属品：引き下げ棒 × 1 引き下げ棒ホルダー(M4×15ビス) × 1

ビスで固定が可能な下地のある場所をお選びください。

- ① 引き下げ棒ホルダーを固定したい場所に付属の M4×15 ビスで固定します。
- ② 引き下げ棒の先端を引き下げ棒ホルダーにひっかけて置いてください。

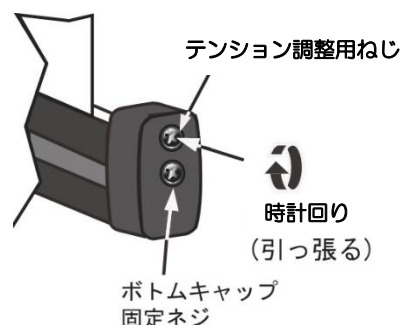


スクリーンテンションの調整方法

スクリーンの平面調整は工場出荷時にしておりますが、経年変化でシワが発生した場合は、下記の手順で調整してください。ボトムバー両端のテンション調整用ねじを使って調整します。ねじを 1 回転させると約 0.5 mm 動きます。(時計回り：外側に生地を引きテンションをかける 反時計回り：テンションを緩める)

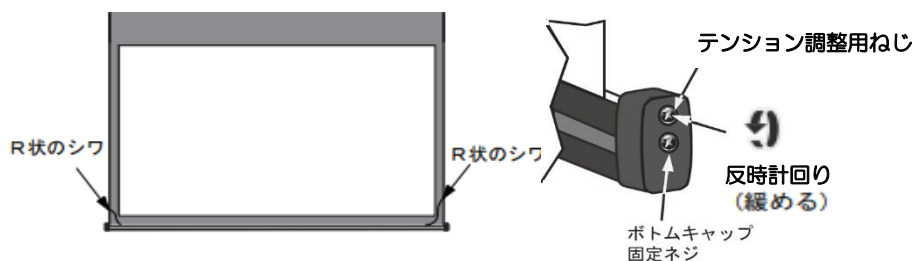


- 調整用ねじを回転させるときは必ず左右同じ回数でおこなってください。
- 片側だけ実施すると別のシワの原因となります。
- 調整用ねじの回転数は 0.5~1 回転の範囲にとどめてください。
- テンションをかけすぎると R 状のシワの原因となります。



テンションをかけすぎた場合

スクリーン下面に R 状のシワが発生することがあります。その場合は調整用ねじを反時計回りさせてシワの状態を見ながらテンションを緩めてください。



⚠ 注意

- テンションを緩めてもすぐにシワが解消しない場合はそのままの状態でも 2~3 日放置し、再度スクリーンの状態を見ながらテンションの調整をしてください。
- シワの性質によっては、この調整で完全に切り切れない場合もありますので予めご了承ください。

トラブル時の対処

修理をご依頼いただく前に、もう一度下記に表示している点検を実施してください。

それでも修復できない場合は、お買い上げ店にお問い合わせください。

スクリーンの動作について

症状	原因	対処
スクリーンが巻き上がらなくなった。	“STOP” マークを超えてスクリーンを引き出し過ぎてしまっている。	以下 引ききってしまった場合の対処をお試しください。 対処後も巻き戻らない場合はご購入店等にお問合せください。

引ききってしまった場合

“STOP” マークを超えており、P8 2-①を実施してもスクリーンが巻き戻らない場合

- ① プルリングを持ってスクリーンを手前に約 30cm 程度引き寄せた状態のまま素早く、短めに下に引いて手をはなしてください。ロックが解除されスクリーンが巻き上がります。



スクリーン面の取り扱い方法

❗ ⚠ 警告 ⚠ 注意 🚫 禁止

スクリーン面は反射性能を強化するために、スクリーン表面が特殊な構造となっています。

傷や汚れがつくと、映写効果を損なう恐れがありますので、次のことに十分注意して丁寧にお取り扱いください。

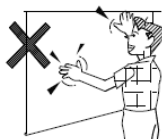
使用上のご注意

- スクリーン面に手をふれないでください。

い。



禁止



- ケースは絶対にあけないでください。故障のときはお買い上げの販売店にご相談ください。



分解禁止



- スクリーン面に文字などを書かないでください。スクリーン面に書かれたものは、筆記用具の種類を問わず消すことができません。



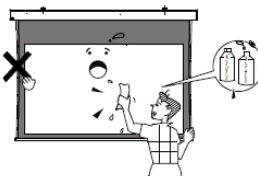
禁止



- 水を湿らせた布やベンジン、シンナーなどでスクリーン面をふかないでください。スクリーンの表面が変質します。



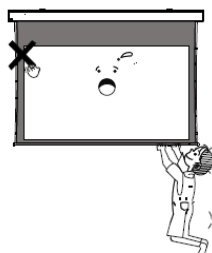
禁止



- ケースやスクリーンにぶらさがったり、掲示物をかけたりしないでください。破損の原因、落下しけがの原因となることがあります。



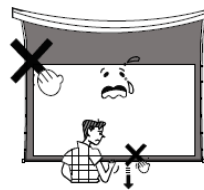
警告



- スクリーンを無理に引き出さないでください。ケースまたはスクリーンが脱落する恐れがあります。

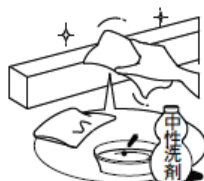


禁止



お手入れのしかた

- ケースの汚れは柔らかい布で軽くふき取ってください。汚れがひどいときは水でうすめた中性洗剤にひたした布を絞ってふき取り、乾いた布で水分をふき取ってください。



- スクリーン面のほこりをとるときは、柔らかいブラシで軽く払ってください。



スクリーン面の「におい」について

スクリーンは出荷前に充分乾燥させておりますが、
万が一”におい”が気になる場合は、スクリーンを引き出したまま換気を十分に
行い、数日放置してください。時間とともに「におい」は軽減されます。

製造販売元



株式会社キクチ科学研究所 <https://kikuchi-screen.co.jp/>

本社 〒161-0033 東京都新宿区下落合 3-12-35 TEL 03-3952-5131 (代)

大阪営業所 〒556-0014 大阪府大阪市西区北堀江 1-5-2 四ツ橋新興産ビル 100B TEL 06-6567-9035 (代)

LAB2510CS/CPSA